

新井英一

LIVE in 長谷寺

あの男が長谷寺に帰ってくる！



11月6日(日) 16:30 open 17:00 start

前売:¥3,000 当日¥3,500

問い合わせ:長谷寺 026-292-2102

新井 英一



あらいえいいち。1950年3月福岡生まれ。15歳で家を出て岩国の米軍キャンプなどで働き、ブルースに魅せられる。21歳で渡米し、放浪生活の中で歌手を志し独学で歌作りを始める。日本で生まれ育ち、朝鮮半島の血を引く自らを「コリアンジャパニーズ」と呼ぶ。

帰国後、内田裕也氏に見い出され、アルバム『馬耳東風』(1979年)でデビュー。1986年、様々な葛藤と不安を抱き、亡くなった父親の故郷である韓国・清河(チョンハー)を初めて訪れる。数年後、その旅の思い出と共に自らのルーツと半生をストレートに歌い上げた『清河への道〜48番』を作り、1995年に一枚のアルバムとして発表。TBS-TV「筑紫哲也ニュース23」のエンディングテーマ曲に選ばれ、テレビ、雑誌、新聞等で取り上げられ話題となる。そのアルバムは第37回日本レコード大賞「アルバム大賞」を受賞。韓国KBS-TVでドキュメント特別番組が放映され、日本でもNHK「わが心の旅」、テレビ朝日「報道特別番組21世紀への伝言」等多数の番組に出演。またライブにおいては国内はもとより、N.Y.カーネギーホールなどでのアメリカ公演に加え2000年はパリでもライブを開催、そして2002年には韓国ツアーが実現。念願であった「清河村」でのライブを成功させている。2004年アルバム『生きる』をリリース。今もなお、国内外問わず精力的に妥協することなく唄い続けている。(2005年9月現在)

高橋 望

たかはしのぞむ。[ギター]1967年、横浜生まれ。86年、ロックバンド「ゲッター」のギタリストとして注目される。87年、新宿にて新井英一とストリートライブで出会う。90年、ニューヨークへ渡米。93年、新井英一と音楽活動を再開する。



主催:新井英一ライブ in 長谷寺実行委員会

信州・鎌倉・奈良 日本三所長谷観音

長野市篠ノ井塩崎878 ☎026-292-2102

JR篠ノ井駅・屋代駅・更埴ICから車で10分。JR稲荷山駅から徒歩15分(延命厄除の石段を登りましょう)※駐車場あり



家内安全・厄除け・心願成就
<http://www.hasedera.net>

